

ぷりめ〜る 28



2011. 新年号

新館 〒661-0033 尼崎市南武庫之荘 11 丁目 1 番 8 号 TEL. (06) 6433-2320 ・ FAX (06) 6433-3320
2 号館 〒661-0033 尼崎市南武庫之荘 12 丁目 20 番 70 号 TEL. (06) 6433-3256
携 帯 090-3995-5789 Email puripa@bca.bai.ne.jp

昨年、ぷりぱは 11 年目を迎えました。振り返ると長い間共に笑い、共に泣き、一緒に歩いて下さった皆さんへの感謝の気持ちいっぱいめでたな年を迎えられました。

卯の年、飛躍の年にしたいです。今年もよろしく願いいたします。

ぷりぱは、これまでと変わらぬ思いで、地域に根ざした活動を目指します。

ぷりぱは、困難な状況があっても、持前の明るさとチームワークでトライします。

ぷりぱは、しょうがいがあってもなくても、そしていろいろな人たちがともに支えあい生きていけるそんな暮らしをめざします。だから、すがたかたちや性格やしょうがいのありようをお互いが理解しようとする気持ちを大切にします。ぷりぱに関わって下さるみなさんもそんな思いで共に歩いていけたらと思います。そんなぷりぱの 2011 年の目標です。

地域に暮らすこと part 1

☆ 地域の財産となるスペースをつくろう！

地域の中に存在するという事は、単に「物理的に在る。」ということではありません。「ぷりぱの活動が地域のみなさんの参加とともに在る。」ということです。私たちは一生懸命生きています。生きて活動していることで誰かと支えあっています。たくさんの人にそのことをわかってもらい、その活動がきちんと評価されなくてはなりません。この活動は、たくさんの仲間や地域のみなさんとの交流、仲間の輪をひろげていくことをめざしていますが、労働として評価されることも大きな目標となります。

テーマは、活動の仲間や地域の方々に、集い・活用してもらえるスペースと機能を創ろう。

キーワードは、スペース・企画・カフェです。

地域に暮らすこと part 2

～2 号館のとりくみ

☆ 地域で暮らすこと、ちょっと角度をかえてみよう。

2010 年度は日中活動と、生活の場であるケアホームもスタートしました。

私たちはいつか家族から自立して一人暮らしや共同生活をはじめます。ケアホームのメンバーはいま、そんな風な暮らしを作っています。わたしたちは自立していく中で、家族とは別に友だちといろんな経験をします。旅行に行ったり、友達の家泊ったり、飲み会したり。2 号館では、生活の場、家とは違う場を創っていきたいと思います。

テーマは、お家とは違う、ちょっとわくわく・ドキドキのときめき館

キーワードは、友だちと・おもしろプラン・お泊り体験

2010.8.7 映画上映会のご報告 ～ 1/4の奇跡・光彩の奇跡・宇宙の約束

ほっこりわくわく♪プロジェクトよりメッセージ

『3本の上映会をやってみたくて手を挙げ、素敵なお仲間とたくさん出会いました。そして、ぷりばスタッフやナムの会の皆さまの強力なご協力をいただいたことが、当日の盛会につながったのだと、今もとても感謝しております。本当にありがとうございました。すべての人がありのままに協力しあう世の中が、当たり前になることを意図して。』

岡本 きよか

『^{いのち}で^あ愛^とう^ま瞬間 ～ これが私たち映画会のサブタイトルでした。

私があること、あなたと出会えたこと、思いがひとつになったこと…すべてがあの映画会の日約束されて実現されたのだと、今思っています。

私たちは、ひとりひとりがみんな違って、違っているからこそひとりひとりに生まれた役割があって、みんなが大切な存在。そのことをみんなが心に確認できた一日でした。

ぷりばの利用者さん、ナムの会の皆さん、そしてスタッフの皆さんに出愛えたこと、宇宙に感謝です。奇跡（いのち）に感謝です。出愛いをありがとう。生まれてきてくれてありがとう。』

脇田 範子

全国キャラバン隊 IN 兵庫 ～250席の映画上映会

ナムの会の皆さんのご尽力により、予想を大きく上回る協賛をいただきました。また当日の会場では、おにぎりや飲み物の出店をしていただきました。他の事業所さんと、物販や展示をして広報活動もできました。デイケアぷりばも、物販に初参加しました。

ところで、250席分のチケットは…お断りをするほどに ～ 完売 !!

9月には、利用者さん・ナムの会・ボランティアの皆さんやスタッフで「1/4の奇跡」を、ぷりばで再上映しました。感慨深い雰囲気でした。

10周年の節目に、新しいつながりができ、たくさんの宝をいただきました。

尚、収益よりぷりばに 310,000 円のご寄附を頂きました。有意義に使わせていただきます。本当にありがとうございました。

活動写真紹介

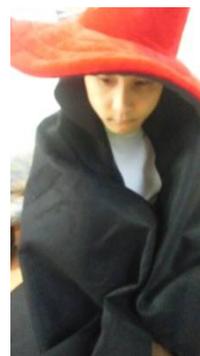
今年も高岡さんのご協力をいただき、宝塚の西谷までお芋掘りへ～♪
天候も良くてみなさん楽しんでもらえたようです。



地域に出でのハロウィンパーティー&ぶりぽ内ハロウィンパーティー



ハロウィンが仮装大会！！みんなかっこいい！！？



～デイの活動報告～

デイケアぶりばが始まってもうすぐ一年が経とうとしています。メンバーの皆さんが主体的に楽しく活動できるよう試行錯誤を繰り返してきました。どんな活動をしていこうか、みんなで悩み、考えて、それを実際にやってみました。当初はみんな遠慮がちでしたが、今では打ちとけ合って、いろんなことを話しあえる関係となってきています。これからも様々な経験を通して、つながりを深めて、目標を持って進んでいきたいと思えます。2011年も宜しくお願いします。



開所式 くす玉は みんなが割りました！！



夏恒例、水浴びスイカ割り。メロンも割ったなあ～



武庫川のコスモス畑へ。外出もしています



フェイスマッサージ・ハンドマッサージ
気持ちイイ～



陶芸の先生と。うまくできるかな??



鉢植え☆
きれいにできました。



クリスマス会で
ギター演奏中。
こんな一面もあるんだと
発見！！



みんなでよく作りよく食べた…
藤岡先生もありがとうございます！





4人の同居人が決定し、生活の場「ケアホーム」がスタートしたのが去年の2010年4月。現在は月曜日から金曜日の5泊をして、土曜、日曜日は家族のもとへのライフスタイルが日常化。その中で、医療ケアが必要な人が、ケアホーム入居を目指して週2回の泊まりを増やす計画。皆さん、御家族からの自立・独立に奮闘中!?毎日の食事は、満腹だったり、足りなかったりで食後におやつということも。又、1階短期入所の人らに交じって、ワイワイガヤガヤ遅くまではしゃいでは、「早く寝たらー?!」と声かけられてる人。右往左往の賑やかさ・雰囲気には浸っては場慣れに努めている(?!)人もあつたりの人間模様。最近では、晩御飯が既に用意できているのに、夜の街に繰り出し外食を楽しむという、ほんと、まれな余裕(?!)もできたり……。20年近く入所施設で働いた職員、「夜遅くのお風呂できるのもケアホームならではの!」とばかり、一緒に湯船つかりながら、涙腺ゆるんでか、単なる汗か。へたくそ鼻歌に1人悦に浸っていた…。
おしまい。

おすすめメール



☆ 華麗なる花園「宝塚歌劇」～大劇場～花の道～宝塚ガーデンフィールズ ☆

寒い冬、体も冷えてとかく気分も減入りがち、「冬鬱」という言葉もあるくらいです。そんな冬こそ、音楽・映画・美術・舞台と心をHOTにしてくれる「芸術」にゆったりと親しみ、「芸術の秋」ならぬ「芸術の冬」を楽しんではいかがでしょう?という事で、今回のおすすめメールは……

♪すみれのは～な～咲く頃～♪このフレーズを聞いてピンときた方も多いのでは?そうです!地元兵庫から世界に誇る舞台芸術、世界でもあまり例のない役者が全員「女性だけ」の劇団「宝塚歌劇」です。宝塚歌劇の本拠地大劇場とその周辺。花の道からガーデンフィールズまでの宝塚の素敵な街界隈をご紹介します。

「宝塚歌劇」(正式には宝塚歌劇団)、その歴史は古く1913年(大正3年)、阪急電鉄・阪急グループの創業者、小林一三氏が鉄道とその沿線の地域開発を手掛け、今の阪急今津線の開発と、あわせて宝塚新温泉を設立、その旅客誘致企画として組織した少女のみの出演者による「宝塚唱歌隊」が宝塚歌劇の前身となりました。宝塚歌劇は2014年には100周年を迎えます。

宝塚歌劇の魅力はなんといっても、華やかなレビュー!(美しすぎる～)舞台はまさにまぶしいくらい色彩の洪水!色鮮やかな舞台が繰り広げられ、宝塚音楽学校でバレエ・日舞・声楽と厳しいレッスンを積んだ生徒(劇団員の事を生徒と呼びます)達のダイナミックなダンスや歌に圧倒されます。レビュー・ミュージカル・ショー・和物洋物のお芝居と、幅広いレパートリーも魅力のひとつ。特に海外ミュージカルはいい作品が多く「エリザベト」は今や宝塚歌劇の代表作!ほかにも「オクラホマ」「ファントム」「ミーアンドマイガール」など素敵な舞台が目白押しです。

☆女性だから演じる事ができる?格好よすぎる「男役」&華麗なる夢の世界

「役者が全員女性」という事は、女性が男性を演じる「男役」というものがあります。男性の役も女性だからこそ、よりキザに格好よく女性が魅力的に思う男性を実際の男性以上に素敵に演じることができるのかもしれないね、本当にこんな男性いるかしら?と思うくらい男役スターさんは本当に素敵ですよ～^o^あの大地真央さん、天海祐希さん、真矢みきさんも、かつては宝塚男役のトップスターでした。

宝塚歌劇といえばあの超派手なメイクのイメージで敬遠しがちではないでしょうか?おすすめしている演劇大好きな私も、以前はあまり好きではありませんでした。ある知人にすすめられ大劇場ではじめて宝塚の舞台を観た瞬間に、持っていた先入観が吹き飛ぶくらいの舞台の華やかさ

素晴らしさに、2時間半の公演があつというまで、感動と幸せな気分と元気がいっぱいもらえました。ぜひ、皆さんも夢の舞台タカラヅカを一度観てみてくださいね。

きっと冬の寒い時も心はぽかぽかうきうき、元気いっぱい充電されて帰り道の「花の道」ではタカラジェンヌになった気分です。鼻歌まじりのステップふんでるかも～ですよ^o^あ～っ！花の道とガーデンフィールズの紹介は、また次回。♪愛～それは～甘く～愛～それは～尊く～♪

スタッフ紹介



ボランティアのつもりが、いつのまにかぷりぱの一員にさせていただいた 仲村祐子 です。子どもたちも成人し、第二の人生を、皆様と共に歩み出したいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。



こんにちは。 小山由美子 と申します。実は・・・ぷりぱに来てもう5年目！の私なんです、少しの時間帯、又数少ない居宅のケアでしたので、ぷりぱに顔を出す機会少なく影の人物(?) だったかもしれません。しかし去年の4月から働く時間を増やし、又新しくスタートしたデイケアにも入り、その中で沢山の方々と知り合う事が出来ました。私自身これから楽しい人生を送る為にも、ぷりぱで知り合えた方々、又これから知り合う方々と一緒に楽しい時間を作りたい、そう思っています。どうぞ皆様宜しくお願ひします。

やっと昨年3月より、スタッフの仲間入りさせてもらいました 岡田生子 といいます。年も古い、今さら新人紹介でもないのですが・・・大江さんとの出会いはうん十年前、若かりし頃です。「怖い女」だったと言われますが、今では顔のしわも増え、目尻も下がり・・・すっかり丸くなったと思います。最近、年のせいか頑固な意地悪ばあさんが出現するようになりました。皆さんに「かわいいおばあちゃん」と言われるよう頑張りたいたと思います。よろしくお願ひします。



はじめまして、10月中旬からぷりぱでお世話になっている 松浦伸昭 です。以前は製造業の仕事をしていましたが、ご近所様からの紹介で介護の仕事を始めました。今までの仕事と違って利用者様やご家族様と接していく難しさもありますが、先輩ヘルパーさんから指導していただき、早く利用者様やご家族様から安心して任されるヘルパーになるため日々頑張っています。今後ともよろしくお願ひします。



10月からぷりぱで働いている、 里園静江 です。みんなと楽しいことをしたいので、これからもよろしくお願ひします。

編集後記

一月になり、冬本番！毎日つらいですが、健康管理、気をつけてくださいね～あたたかくを心がけて、冷えにご注意を！！ あったか～い春が待ちどおしいですね。。さて、うれしいニュース！日本財団より、三台目の車を頂けることになりました！！v(^o^)^v 日産バネット（車椅子2台の7人乗り）です。去年は、一昨年の赤星号に引き続き、朝日新聞厚生文化事業団より、車椅子を寄付していただきました。ありがとうございます！！